

記者会見発言要旨

令和3年1月20日16時30分～
本庁舎5階大会議室

本日、県から、本市において4名の新型コロナウイルス感染者があったと報告がありました。

前日の発表と合わせますと、8名の感染者が確認されております。

今回の事例は、県の方で、高齢者福祉施設でのクラスターであると確認されました。

この高齢者福祉施設は、日頃から高齢者の方々の日々の安心や福祉の向上に、大変なご尽力をいただいております。

ご案内のとおり、1月8日から26日まで、愛媛県においては、感染警戒期の特別警戒期間に入っており、それぞれの事業所や市民の皆さま方には、日々大変ご尽力、ご努力いただいております。

この記者会見は、そのことを踏まえて、今一度事業所の皆さま方や市民の皆さま方に、感染回避行動をお願いするために開いております。

おそらく、事業所の方でも発表があるかと思いますが、市もいつ何時、どなたが感染してもおかしくない。そういう状態になってきております。これは首都圏だけの話ではない。愛媛県においてもなかなか治まる気配がないと数字が示しております。

感染された方々には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。また、日夜診療に専念されておられ

る医療関係者の皆さま方に対しましては、心から感謝申し上げるとともに、ぜひ頑張って今後もお努力いただきたいと思います。

こうした事例を通じて、多くの市民の方々に関心を持っていただき、早期の囲い込みと封じ込めが行われるように、県や関係機関の調査にご協力、ご努力いただきたいと思います。

誤った情報のもとに拡散した偽の情報など、巷間さまざまな噂に流されるということが起こりますから、こうした事実を踏まえて、市民の皆さま方にも、ぜひ関係者の皆さま方のご努力が報いられるように、そして誤った情報が流布しないようお願い申し上げます。

また、現在、この高齢者福祉施設に対して関係機関が事情聴取を行っており、施設にも積極的にご協力をいただいております。

このことを四国中央市の市民の皆さま方もご理解いただき、ご協力いただきますようによくお願い申し上げます。